

異人館放火事件 - 西日本防災システム

2013 02 12

神戸地検は2月12日、兵庫県警に逮捕された後、処分保留で釈放されていた元調理師の男(27)を非現住建造物等放火罪で在宅起訴しました。2012年2月14日神戸・北野 異人館街 レストラン「グランメゾン グラシアニ」の放火事件で、非現住建造物等放火容疑で逮捕された同レストランの元調理師だった容疑者(26)が、レストラン内の人間関係をめぐってトラブルを抱えていたことが21日、関係者への取材で分かりました。

容疑者が事件後、周囲に「店を辞めたい」と漏らしていたことも判明しています。兵庫県警は具体的な動機について慎重に調べを進める方針です。

関係者などによりますと、容疑者は平成22年8月から同レストランの料理人として勤務。レストラン内の人間関係に不満を抱き、昨年の事件後、周囲に「辞めたい」と話したといいます。翌3月には「一身上の都合」で退職し、別の神戸市内の住宅関連会社に転職していました。

同レストランを運営する大阪府八尾市の広報担当者は「(容疑者が)辞めた理由は分からない。今後、社内調査する」としています。

観光でたくさんの方がこられる場所ですので、くれぐれも火の用心をお願いします。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

